

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区三郎丸1丁目5番12号

団体名 新電電協力事業協同組合

代表者 代表理事 白石 伸夫

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	しんでんでんきょうりょくじぎょうきょうどうくみあい	
団体名	新電電協力事業協同組合	
(ふりがな)	しらいし のぶお	
代表者氏名	白石 伸夫	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 三郎丸1丁目5番12号
	主たる事業所	
事業概要	高速道路別納代行および外国人研修生受入業務	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://www.shindenkyo.com	

連絡先




担当部署	総務部
担当者	村上 美香
電話番号	093-951-8481
メールアドレス	murakami@shindenkyo.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

企業名 新電電協力事業協同組合

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化、クーリビズ・ウォームビズによるエアコンの最適温度の調整により、消費電力の削減を図っている。 ・組合員の高速道路利用推進による、排気ガス (CO2) 削減に取り組んでいる。 ・営業車輛全車の燃料使用量、走行距離をフィードバックし、エコドライブの徹底を図っている。 	ゴール	指標
				ゴール13	環境 (1) ②	ターゲット		具体的な取組	13.3
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の裏面の活用、請求書の紙媒体⇒電子化へのシフト。 ・紙、段ボール、缶・瓶・ペットボトル、プラスチック等の3Rを徹底している。 	ゴール	指標
				ゴール12	環境 (2) ②	ターゲット		具体的な取組	12.5
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員の高速道路利用推進による、排気ガス (CO2) 削減に取り組んでいる。 	ゴール	指標
				ゴール13	環境 (1) ②	ターゲット		具体的な取組	13.3
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の能力開発のため、外部研修に参加し、キャリアアップを図っている。当社事業内容だけでなく、組合員の各種コースに対応できる人材育成に注力。 	ゴール	指標
				ターゲット	具体的な取組	9.b		経済 (1) イ	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員の高速道路利用促進による、排気ガス (CO2) 削減に取り組んでいる。 	ゴール	指標
				ゴール13	環境 (1) ②	ターゲット		具体的な取組	13.3
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者が相談窓口となり、全社員の要望を把握し、上席に報告できる体制の整備。 ・フレックスの活用、コロナ過では公共交通機関の利用を中止し、社用車で通勤する体制の整備。 ・残業の無いように人員の平準化。 ・有給100%取得を推進。 	ゴール	指標
				ゴール3	社会 (3) ①	ターゲット		具体的な取組	3.4
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用形態、国籍、性別、年齢等に関わらず、就労の機会を提供している。 ・適材適所を行い、多様な人材が活躍できる職場作りを行っている。 ・北九州イコボス同盟に加盟し、女性活躍推進、働き方改革に取り組んでいる。 	ゴール	指標
				ゴール8	経済 (2) ③	ターゲット		具体的な取組	8.5
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則にハラスメントの項目を記載している。相談担当者を設置し、誰でも相談できる体制としている。社内会議でもハラスメントの勉強会を開催し、全社員へ周知している。 	ゴール	指標
				ゴール5	社会 (1) ②	ターゲット		具体的な取組	5.1
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な健康診断の実施。社内禁煙による働きやすい環境の整備。消毒液の設置による感染防止により、生産性向上の組織の活性化に取り組んでいる。 ・トリス (電解水素水) の利用および組合員への利用推進を行っている。健康管理に努めている。 	ゴール	指標
				ゴール3	社会 (3) ①	ターゲット		具体的な取組	3.4
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	<ul style="list-style-type: none"> ・各種資格取得、セミナー等の受講推進、受講費の支援を行っている。社員が自己の能力を十分に発揮できるような環境を提供している。 	ゴール	指標
				ゴール4	社会 (1) イ	ターゲット		具体的な取組	4.4
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			<ul style="list-style-type: none"> ・反社会的勢力に対する基本方針を策定し、従業員および社外に周知している。 ・汚職・収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知徹底している。 	ゴール	指標
				ゴール16	社会 (2) ウ	ターゲット		具体的な取組	16.5
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを推進する社内体制の構築を行うために、外部コンサルティングと連携し、SDGs宣言書を策定。今後、自社のHPだけでなく、北九州銀行のHPにも開示し、従業員全員で取り組んでいく方針。 	ゴール	指標
				ゴール11	経済 (4) ①	ターゲット		具体的な取組	11.b

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和4年5月17日

団体名 新電電協力事業協同組合

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

本組合は、「組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的とする」という組合理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		請求書の紙媒体→電子化へシフトによる紙及び印刷資源の削減	指標（KPI）	紙及び印刷資源の削減	指標
社会			目標値		環境（2）②
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2021年 12万枚 2030年 6万枚	具体的な取組
経済		社内会議内でのハラスメントの勉強会を開催し全社員へ周知	指標（KPI）	ハラスメント勉強会の実施	指標
社会	○		目標値		社会（1）②
環境			2030年 (その他の場合) ()年	2021年 4名 2030年 全職員	具体的な取組
経済	○	外国人技能実習生を市内企業への就職推進、新たな働き手の確保	指標（KPI）	外国人技能実習生を市内企業への就職斡旋	指標
社会			目標値		経済（2）②
環境			2030年 (その他の場合) ()年	毎年1名以上を推進する	

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 新電電協力事業協同組合

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	組織内で共に働く部下の仕事と生活の両立を考えた上で各人に明確な目標を設定し達成できるように指導を継続する

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。